



平成26年12月4日
大臣官房技術調査課
建設システム管理企画室

産学官によるCIMの構築について

国土交通省では平成24年度からCIMの導入に向けた取り組みを実施しています。今般、その一環として、下記の通り5つの案件について、産学官の検討体制を構築し、平成26年度及び平成27年度の2年間にわたり、実モデル構築を通じた検討を行うこととしましたので、お知らせいたします。

1. 目的

CIM 制度検討の中期目標（H24-H28）である『CIM 導入ガイドラインの策定』に向けて、実モデル構築を通じた課題抽出、対応検討を行うものです。

2. 検討期間

平成26年度及び平成27年度の2年間

3. 検討内容

CIM を既に活用している案件を対象に維持管理段階までの CIM モデルを構築し、以下の事項を検討する予定です。

- ・建設生産プロセスの各段階（調査、設計、施工、維持管理）に必要なモデル構築の精度
- ・各段階で付与すべき属性情報
- ・各段階間のデータ受渡しに関する課題と対応
- ・受発注者間のデータ共有に関する課題と対応 等

4. 検討体制（別添1、2参照）

- ・産：CIM 技術検討会 等
- ・学：土木学会
- ・官：国土交通省（本省、地方整備局、事務所、国土技術政策総合研究所）

5. 実施案件

- 直轄工事において実施中の CIM モデル事業の中から抽出しました。なお、抽出にあたっては、地方整備局及び CIM 技術検討会からの推薦等を踏まえ、下記の 5 件を選定しました。
- また、案件ごとに個別目標を設定しました。

橋梁（2 件）

- 関東地方整備局横浜国道事務所：横浜環状南線 栄 IC・JCT（仮称）
個別目標：輻輳する都市インフラにおける事業計画全体の可視化（効果的な事業実施）
- 関東地方整備局北首都国道事務所：国道 4 号東埼玉道路 大落古利根川側道橋
個別目標：設計～維持管理に至る 3 次元モデルの利活用（モデルの遷移と授受）

トンネル（1 件）

- 中部地方整備局浜松河川国道事務所：佐久間道路 浦川地区第一トンネル
個別目標：施工から設計へのフィードバック

ダム（1 件）

- 東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所：胆沢ダム
個別目標：新たな情報管理手法の構築と既存維持管理方法の高度化

河川（1 件）

- 北陸地方整備局千曲川河川事務所：荻原築堤護岸他工事等
個別目標：新たな河川管理（築堤事業）の方向性

<問合せ先>

国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室

工事監視官 白土 正美（内線 22306）

技術管理係長 本村 信一郎（内線 22336）

TEL 03-5253-8111（代表） 03-5253-8221（夜間直通） FAX 03-5253-1536